

# 令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 農村整備課  
 担当名: 水利施設整備・農地整備担当  
 内線: 4351 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B46	ほ場整備事業			一般会計	農林水産業費	農地費	土地改良費	ほ場整備事業費	
事業期間	昭和40年度～令和9年度	根拠法令	土地改良法、交付要綱（農山漁村地域整備交付金、土地改良事業関係補助金、農地耕作条件改善事業交付金）			針路分野施策	12 1201	儲かる農林業の推進 農業の担い手育成と生産基盤の強化	SDGsゴール 2, 11, 15 SDGsターゲット 2-4, 11-b, 15-5
1 事業概要 農地の区画を拡大し、道路・用排水路を整備することにより、農業生産性を向上させ、担い手農家への農地利用集積及び農業経営の安定化を図る。  (1) 事業費 △182,200千円 (2) 事務費 △12,753千円 国との内示差による減額				5 事業説明 (1) 事業内容 国 6.25, 5/10 ほ場整備事業 1,175,160千円  予算額 種別 継続・新規 地区別 予算額 補正額 経営体育成型 継続 6 462,700 △189,670 経営体育成型 新規 1 51,000 埼玉型 継続 3 521,500 4,000 埼玉型 新規 1 84,000  計 11 1,119,200 △185,670 事務費 - 55,960 △9,283 合計 11 1,175,160 △194,953  (2) 事業計画 ア 目標水準: 区画整理の実施 イ 事業計画: 区画整理面積 (区画拡大面積含む) 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 実施計画 80.4ha 46.1ha 55.7ha 111.5ha 132.3ha  (3) 効果 農地を整備することにより、農業生産性が向上し、労働時間の短縮が図られ、結果として生産コストが低減する。					
2 事業主体及び負担区分 事業主体: 県 負担区分( 国 ・ 県 ・ 市町村及び改良区) 工事費 (6.25, 5/10・2.75/10・1, 2.25/10) 工事雑費( 0/10・7.75/10・ 2.25/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(補正係数) (区分) 財源対策債償還費 農業農村整備事業に係る事業債の20%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×17.9人=170,050千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	分担金・負担金	県 債					
決定額	△194,953	△91,100	△44,123	△48,000				△11,730	1,848,977
現計額	2,043,930	974,025	448,041	549,000				72,864	

## 事業内訳書

事業名	ほ場整備事業		
単位事業名	ほ場整備事業	予算額	△ 182,200千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	△182,200	—	国との内示差による減額（4地区）
合計	△182,200	—	

単位事業名	支弁人件費	予算額	△ 5,000千円
-------	-------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
給料	△1,000	—	一般職員給料の減
職員手当等	△3,000	—	各種手当の減
共済費	△1,000	—	職員共済費負担金の減
合計	△5,000	—	

単位事業名	事務費（ほ場整備）	予算額	△ 7,753千円
-------	-----------	-----	-----------

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△188	—	ほ場整備事業に係る旅費等の減
需用費	△5,163	—	ほ場整備事業に係る消耗品費等の減
役務費	△352	—	ほ場整備事業に係る通信運搬費等の減
使用料及び賃借料	△1,037	—	ほ場整備事業に係る会議室使用料等の減
備品購入費	△1,000	—	ほ場整備事業に係る備品購入費等の減
負担金、補助金及び交付金	△13	—	ほ場整備事業に係る負担金の減
合計	△7,753	—	